

民生委員主催の敬老のお祝い会が開催され、約70名が集いました。主任児童委員でもある区政協力委員長による「災害への備え」とファイナンシャルプランナーによる「争いのない相続について」の2つの講座を、みなさん熱心に聞いていました。例年、昼食会を兼ねていたそうですが、コロナ感染拡大や酷暑もあり、昼食会は断念し、お土産にお祝いの赤飯が用意されていました。



▲いつも見守っていてくださる民生委員のみなさん

避難訓練



▲最初にシェイクアウト訓練が行われ、民生委員の方々の指示のもとに皆さん落ち着いて避難行動をとられていきました。委員長からは、入口のドアが開けられていないという指摘があり、民生委員の皆さんのが気づきになりました。

固めるトイレ



▲色水に凝固剤を振り入れて、固まる様子を見てもらいました。少し時間を置くとしっかり固まることが分かりました。トイレの備えの大切さと固めるトイレの使い方をみなさん真剣に学んでいました。

争いのない相続



▲相続の総合アドバイザーであるファイナンシャルプランナーの方が、円満な実家相続を実現する「トヨタ式生前対策法」について講演をされました。自分事と思われた方が多かったのか、熱心に聞いている姿が印象的でした。

参加者の声

- ・トイレの話も相続の話も、よく分かった。すぐに実行したいと思うが、なかなか進まないのが現実だね。
- ・今まで考えたことがなかったことが、今日の話で自分の問題だと思った。何も準備していないが、これから少しづつでもやっていこうと思っています。

主催者の声

- ・敬老会は食事会や健康講座などで毎年実施しています。今年は気付きがたくさんあり、良い内容になったと思います。これからも、皆さんにとって良いものを続けていきたいと思っています。
- ・「災害時、みんなで生きる！」を合言葉に備えてほしいですね。